

開 講 専攻	生物工学専攻	前橋工科大学 シラバス			
科 目 名	生物工学特別演習Ⅱ	標準対象年次	選択／必修		科目コード
		2 年次	必修		37003601
担当教員	薩 秀夫（食品生理機能工学研究室）	単位数	学 期	曜 日	時 限
		2 単位	通年		
授 業 の 教 育 目的・目標	食品への生体応答に関する専門知識と、応答機構を解明するための方法論を習得させる。科学の共通言語である英語の文献の検索能力を高める。問題点の抽出と、それを解決する能力を養成する。				
学科の学習・教育 目標との関係	生物工学に関係する実業の専門分野で活躍する技術者を養成するため、知識の収集能力と表現能力の向上を目的として実施する。				
キーワード	機能性食品成分、代謝制御、食品安全性、食品開発、動物細胞工学、食品免疫系、ケミカルバイオロジー、トランスポーター、レセプター				
授業の概要	自身の研究課題に関連する英語文献を調べ、発表する。担当教員や研究室メンバーからの質疑・意見をもとに討論を行う。				
	履修学生は、自分の研究課題と自分の研究領域以外の研究で応用できる知見や技術について、調査項目を設定する。各項目について、最新の情報を得る。調査内容をまとめ、自分の研究課題との関連について特に深く考察し、報告する。研究室メンバーとともに討論を行う。				
受講条件・関連 科目	学部レベルの生理学、分子生物学、食品生化学について理解できていることを前提とする。				
授業方法	セミナー形式で行う。調査内容について配布資料や映像資料でまとめ、担当教員と研究室メンバーに対して発表する。質疑応答と討論を行い、評価基準に達しない場合は再度発表を行う。				
テキスト・参考書	専門書、報告論文など				
成績評価	調査に取り組む姿勢、報告内容、プレゼンテーション及び議論の状況などの評価によって行う。採点基準は、A:80 点以上、B: 80-70 点、C: 70-60 点、D:59 点以下とし、A、B、C は合格、D は不合格とする。				
履修上の注意					